

健康で健やかな毎日を過ごすために!!

健康診査・がん検診を受けましょう!

受診期間(子宮頸がん検診を除く) 7月2日(月)~10月31日(水)

費用は無料

▶市民健康相談

対象 15歳以上39歳以下(昭和54年4月1日生~平成16年3月31日生)の職場等で健康診断を受ける機会のない人

内容 血液検査(貧血、LDL・HDLコレステロール、中性脂肪、HbA1c、空腹時血糖など)、血圧測定、尿検査、身体計測※希望者には、保健師・医師が相談に応じます。下記会場へ直接お越しください。※男山公民館には駐車場はありません。

日程	場所	受付時間
7月3日(火)	母子健康センター	午後1時30分~2時30分
7月4日(水)	美濃山コミュニティセンター	
7月5日(木)	男山公民館	

※正確な検査結果を得るために、健康相談を受ける前5~6時間には食事を摂らないようにしてください(水・お茶は摂取可)。
 ※受診人数が多い場合、お待ちいただくことがあります。ご了承ください。

①大腸がん検診

市内医療機関で受診できます。

対象 40歳以上(平成31年3月31日基準)の人

内容 問診、検便(便潜血反応検査)

申込み 住所、氏名、生年月日が確認できるもの、および健康保険証を持参し、直接、医療機関で受診。
 ※市外医療機関では受診不可。
 ※大腸がん検診のみの受診の場合、医療機関への事前予約は不要。
 市役所での検診のご案内 11月に実施予定。詳細は広報やわた10月号でご案内します。

②肺がん・結核検診

申込みされた人には、会場一覧と質問票を8月中旬に郵送します。

対象 40歳以上(平成31年3月31日基準)

内容 市内各所で検診車による胸部レントゲン撮影
 ※肺がん検診で撮影したフィルムを用い、65歳以上の人は結核判定も併せて行います。結核健診のみの受診はできません。

③前立腺がん検診

対象 55歳以上の男性(平成31年3月31日基準)※前立腺がんで治療中の人やPSA値経過観察中の人を除く。

内容 血液検査(前立腺特異抗原PSA測定)

申込み 市内で受診する場合 住所、氏名、生年月日が確認できるもの、および健康保険証を持参し、直接、実施医療機関で受診。
 京田辺市・井手町・宇治田原町で受診する場合 事前に健康推進課への申込み(右下)が必要です。

④肝炎ウイルス検診

対象 40歳以上(平成31年3月31日基準)で過去に肝炎ウイルス検診を受診したことのない人

内容 問診、血液検査(B型、C型肝炎ウイルス検査)

受診動員 国の施策に基づいて、市では40歳・45歳・50歳・55歳・60歳の人に検診のご案内を送付しています。この機会にぜひ受診ください。

⑤子宮頸がん検診

実施期間 7月2日(月)~平成31年2月28日(木)
 ※6月末現在、申込み多数のため、「市内」で受診を希望される人は9月1日(土)以降の受診期間で案内します。

対象 20歳以上(平成31年3月31日基準)の女性

場所 京都府内の指定医療機関(市内は大塚産婦人科医院、おさむら産婦人科)※指定医療機関については、事前に健康推進課または医療機関へお問い合わせください。

内容 問診、婦人科内診、子宮頸部細胞診

子宮頸がん・乳がん無料クーポン券

がん検診促進のため国の定める下記の対象に無料クーポン券を6月末に送付しています。この機会にぜひ受診してください。4月21日以降に転入された人はお問い合わせください。

検診名	対象(平成30年4月20日時点で住民の人)
子宮頸がん検診	平成9年4月2日~平成10年4月1日生まれ
乳がん検診	昭和52年4月2日~昭和53年4月1日生まれ

市内の実施医療機関 (1,3,4,6~8共通)

医療機関名	住所	電話番号	予約(※)
あさか内科医院	男山泉	468-3712	要
入江医院	男山長沢	983-1718	不要
大森医院	橋本栗ヶ谷	971-0033	不要
小川医院	男山泉	963-5790	要
長村内科医院	内里内	981-1023	要
男山病院	男山泉	983-0001	要
京都八幡病院	川口別所	971-2001	不要
工藤内科クリニック	橋本東原	982-0151	要
小糸医院	男山金振	983-5110	不要
下野医院	八幡平谷	981-0030	不要
となみクリニック	八幡樋ノ口	633-5565	要
中村診療所	八幡山柴	981-0510	要
みぎはし医院	男山竹園	981-0282	要
みのやま病院	欽明台北	983-1201	要
みよし内科・消化器科	八幡柿ヶ谷	981-6860	要
八幡中央病院	八幡五反田	983-0119	不要
山下医院	橋本向山	982-2310	不要
渡部医院	男山八望	982-2525	要

※各医療機関の予約受付時間は診察時間内。ただし、あさか内科医院は午前のみ、男山病院は平日の午前9時~午後4時30分・土曜日の午前9時~11時30分、となみクリニックは木曜日以外の平日。
 ※特定健診・後期高齢者健診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診は、京田辺市・井手町・宇治田原町の指定医療機関でも受診できます。市外で受診を希望される人は事前に各医療機関にご確認ください。

⑥後期高齢者健康診査(受付:国保医療課)

対象 後期高齢者医療制度に加入している人

申込み 下記の①②以外の方は申込みが必要です。下記の共通申込み欄をご覧ください。
 ①昨年度後期高齢者健診を受けた人
 ②75歳に到達する人(昭和17年8月1日~昭和18年7月31日生)

⑦特定健康診査(受付:国保医療課)

対象 市の国民健康保険(国保)に加入する40歳(平成31年3月31日基準)~74歳(受診日時点)の人※対象者には6月末に受診券を郵送しています。

申込み 不要(ただし、6月1日以降に国保に加入手続きをした人は国保医療課へ申込みが必要になります)
 ※国保以外の健康保険加入者は、加入する保険組合にお問い合わせください。

⑧生活習慣病予防健診(受付:健康推進課)

対象 40歳以上(平成31年3月31日基準)の生活保護受給者

申込み 生活支援課で「生活保護受給証明書」の交付を受け、10月31日(水)までに健康推進課へ。

<健診項目 6~8共通>

身体診察	問診、身体計測(身長、体重、BMI、腹囲<7,8のみ>)、血圧測定
血液検査	中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GT(γ-GTP)、空腹時血糖もしくは随時血糖、HbA1c、血清クレアチニン(eGFR)、血清アルブミン、尿酸、尿素窒素、赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値
尿検査	糖尿、尿蛋白
循環器検査	心電図検査
眼底検査	※前年度の結果等において、医師が必要と判断した人のみ実施。

<申込方法 2~6共通>

2~5は健康推進課窓口、6は国保医療課窓口で申し込みいただくか、ハガキに希望健(検)診名、住所、氏名、生年月日、満年齢、電話番号を記入し、郵送してください。
 ※子宮頸がん検診の申込には、市外(京都府内)での受診をご希望の場合に限り、医療機関名の記載が必要です。
 申込期限 肺がん・結核検診8月17日(金)必着。後期高齢者健診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診10月31日(水)まで。※郵送の場合は10月19日(金)必着。子宮頸がん検診平成31年1月31日(木)まで。※当日消印有効。

保健医療

市役所への問い合わせは
☎983-1111 (代)
FAX982-7988へ

◆保健コーナーに関する問い合わせは、健康推進課へ（個別に問い合わせがあるものを除く）。
 ◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
 ◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
 ◎母子健康手帳を忘れずに持参ください。
 ◎健康推進課で実施する事業は市に暴風警報が発令（午前の事業は午前7時時点、午後の事業は午前11時時点）されている場合中止となります。

7月の各種健康相談

- ▼窓口健康相談（要予約）
17日（火）母子健康センター
40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。
- ▼高齢者健康相談
19日（木）南ヶ丘老人の家
26日（木）八寿園
65歳以上が対象。血圧測定と検尿の後、保健師が健康相談に応じます。
※時間は午前9時30分～11時。
※窓口健康相談は事前に健康推進課へ予約を。

献血

7月は愛の血液助け合い運動月間です
 7月12日（木）文化センター
 午前9時30分～11時45分、午後1時～3時30分

休日応急診療所

☎983-3001

診療日 日曜日・祝日・年末年始
 場所 八幡園内73-3（市役所北側）
 診療科目 内科・小児科・歯科
 受付時間 午前11時30分～午後5時30分
 診療時間 正午～

小児救急医療

次の医療機関では、休日・夜間に小児専門医が当直し、小児救急患者を診察します。

- 男山病院（☎983-0001）
毎週金曜日（祝日は除く）
午後6時～翌朝8時
- 宇治徳洲会病院（☎0774-20-1111）
診療時間は直接病院へお問い合わせください。
- 田辺中央病院（☎0774-63-1111）
24時間365日

小児救急医療電話相談

☎#8000 または ☎661-5596

小児科担当看護師や小児科医師が、休日・夜間の電話相談に応じます。
 相談時間 午後7時～翌朝8時
 ※土曜日は午後3時～翌朝8時

7月の乳幼児健康診査・すこやか子ども相談のご案内

事業名	会場	日程	受付時間	対象	8月の日程
4カ月児健康診査	母子健康センター	10日（火）	午後1時～2時	平成30年2月21日～3月10日生 平成30年3月11日～3月31日生	17日（金）
		23日（月）			
10カ月児健康相談	母子健康センター	13日（金）	午前9時15分～10時30分	平成29年7月28日～8月20日生 平成29年8月21日～9月4日生	20日（月）
		30日（月）			
1歳8カ月児健康診査	母子健康センター	20日（金）	午後1時～2時	平成28年10月19日～11月18日生	8日（水） 27日（月）
3歳児健康診査	母子健康センター	17日（火）	午後1時～2時	平成27年1月生	21日（火）
		18日（水）			22日（水）
すこやか子ども相談 ※①	子ども・子育て支援センター（すくすくの杜）	2日（月）	午前9時30分～10時30分	0歳から就学前までの乳幼児で希望があれば、当日母子健康手帳を持って直接会場へお越しください。（予約不要）	2日（木） 3日（金）
	子育て支援センター（あいあいポケット）	4日（水）			
	母子健康センター	5日（木）			
	八幡人權・交流センター	6日（金）			

※各健診の対象者には通知しています。

※①子育て支援センター（あいあいポケット）には駐車場がありません。
 子ども・子育て支援センター（すくすくの杜）は、南玄関が出入口となります。

けんこう大使 やわたん



【持ち物】母子健康手帳、質問用紙

【健診内容】身体計測、内科診察（健診のみ）、育児相談、発達確認、栄養相談をします。

◎10カ月児健康相談はふれあい遊び、読み聞かせ、歯みがき指導があります。当日、子ども用の歯ブラシをプレゼントします。

◎1歳8カ月児健康診査、3歳児健康診査は歯科健診、歯みがき指導があります。歯ブラシをお持ちください。
 ◎3歳児健康診査は視力検査と尿検査があります。尿検査は、健診当日の朝の尿を容器にとってお持ちください。

【すこやか子ども相談内容】身体計測、育児相談、栄養相談、ふれあい遊びをします。身体計測については、2歳までのお子さんが対象となります。

定期予防接種のお知らせ

【集団予防接種】

BCG予防接種

生後1歳に至るまで（標準的には生後5カ月～8カ月に達するまで）に1回接種を受けてください。事前の予約は不要です。

日時・場所 7月9日（月）午後1時20分～2時20分・母子健康センター

持ち物 母子健康手帳、予診票

次の接種日は、8月7日（火）です。

【個別予防接種】

対象者には個別通知を行っています。送付された予診票と母子健康手帳、健康保険証など、住所が確認できるものを必ず持参して、予診票裏面の指定医療機関にて対象年齢内に接種を受けてください。

ヒブ・小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合（ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ）、麻しん風しん混合（MR）、水痘、二種混合（ジフテリア・破傷風）、日本脳炎（※①）、子宮頸がん予防ワクチン（※②）

※①特例対象者（平成10年4月2日～平成19年4月1日生）に当てはまる人で日本脳炎の接種が完了していない人は、20歳未満の間に接種可能。

※②現在、積極的勧奨（個別通知）を行っていません。接種にあたってはその有効性と副作用が起こるリスクを十分に理解した上で受けるようにしてください。

【注意事項】

◆接種の際は、母子健康手帳・予診票が必ず必要です。（個別接種の場合は、健康保険証などの住所が確認できるものも必要）

◆母子健康手帳・予診票を忘れた場合、接種を受けることができませんのでご注意ください。

◆通知が届かない人や転入された人、予診票を紛失された人は健康推進課まで申し込みください。（電話申込可）

◆市外での接種を希望する人は、2週間前までに健康推進課へご連絡ください。

暮らし生き生き 健康に幸せに 掲示板



smart wellness city

4月23日、元プロ野球選手で、国民栄誉賞も受賞した衣笠祥雄さんが71歳で逝去されました。現役時代「鉄人」と呼ばれた衣笠さんは、ある病と闘っていました。病名は、大腸がん（上行結腸がん）でした。

【大腸がんって、どんな病気？】
 大腸がんは、初期には自覚症状が乏しいことが特徴です。血便・下血・下痢など、排便に関わる小さな症状が生じるため、大腸がんの集団検診では、便の僅かな血液を探す「便潜血検査」が第一選択肢になります。日本で大腸がんと診断された人は30

年間で3倍以上に増加しており、要注意のがんです。

【大腸がんの治療って？】

大腸は管状の独立した臓器であり、内視鏡での切除や開腹手術など、外科的治療の選択肢が多くあります。外科的治療に併せて、抗がん剤や放射線治療など、治療効果が高い確率で得られるがんです。OECD（経済協力開発機構）による報告では、日本の大腸がんの治療成績（加盟国間で治療後5年間の生存率で比べます）は世界第2位（5年生存率が69%）と国際的にみても、非常に高い水準にあるのです。

【健幸であるために、あなた自身ができることは？】

大腸がんは治る可能性の高いがんになりつつあります。しかし、初期には自覚症状が乏しく、「見つけにくい」がんでもあります。国際的にも高い水準にある日本の大腸がん治療の恩恵をより享受するためにも、大腸がんの早期発見が重要になります。市では最寄りの医療機関で大腸がん検診を受けていただける制度を用意しています（詳細は14面をご覧ください）。皆さんの健康づくりに、市の大腸がん検診をお役立てください。

問合せ 健康推進課